

C20190312-[II-VI](#)の WSS 初の海底ネットワーク向け受注

海底ネットワーク向け光コンポーネントとモジュールの世界的リーダー、II - VI Incorporated は、同社の波長選択スイッチ(WSS)、LightFlow Flexband WSS が次世代海底ネットワーク導入で初めて受注したと発表した。

クラウドサービスプロバイダが原動力となって WSS モジュール組み次世代海底ネットワーク需要が増加している。WSS モジュールにより、離れた大陸のデータセンタ間で動的に帯域を割当て、迅速に通信ルート切替えができるからである。II-VI の液晶ベース WSS モジュールの超高信頼性は、陸上ネットワークへの大量導入で 10 年以上の実績がある。II-VI の液晶技術により、少ないポートカウントの WSS モジュールを海底のブランチングポイントに導入できるようになっている。

「動的な再構成は、柔軟性と耐障害性を強化するために計画された海底ネットワーク数増大に際して必須になっている」と II-VI WSS 部門ジェネラルマネージャ、Dr. Jim Yuan はコメントしている。「この新しい海底ネットワークにおけるチャンスは、陸上ネットワークで当社の WSS 製品の最近の需要増に続くものである。主に中国における ROADM 導入激増に牽引されて、陸上は今後も強含みと見ている」。

Flexband WSS は、励起レーザ、フィルタとディテクタを含め、海底ネットワークに導入される II-VI の製品ポートフォリオに追加となる。II-VI の海底励起レーザ製品ラインは、特に、その高い信頼性が世界的に知られており、海底での数十年の動作が独自に品質認定されている。

[\(II-VI\)](#)